

令和6年度公益財団法人下松市文化振興財団事業計画書

1 令和6年度基本方針

本年度は、下松市制施行85周年を迎えるにあたり、文化会館においても記念の年にふさわしい文化事業を展開し、広く市民の皆様には文化芸術の鑑賞機会の提供を図ります。

市民の誰もが公平に文化芸術に親しむことができるよう、保育園、幼稚園、福祉施設等への訪問コンサートと市民の文化活動の発表及び参加の場を提供するハート・フロア事業（ハート・フロアコンサート、ワークショップ）を積極的に実施し、地域の文化芸術活動の活性化に努めます。

また、0才から参加できるコンサートを始めとした親子や三世を対象にした事業を数多く企画し、入場券の親子割引や高齢者割引の適用により、子どもや青少年の文化芸術に親しむ機会の充実と高齢者の文化芸術への参加促進に努めるとともに、文化会館の集客率向上に繋がります。

人口減少社会が到来し、特に地方においては過疎化や少子高齢化が急速に進行しており、文化芸術の分野では、団体の活動の場や発表機会の減少、文化芸術の担い手不足等、様々な課題が出てきています。このような状況を改善へと導くためにも、文化団体等に対しては、学校部活動の地域移行に積極的な参加を促し、多世代間の交流による団体の活性化と後継者育成への取組を推進することが重要と考えます。当財団としても、「学校部活動の地域移行」の課題について、下松市と連携を図り、取り組んでまいります。

次に、本年度から「下松市民美術展覧会」の企画と運營業務について、財団の事業として下松市教育委員会から引き継ぐこととなりました。下松市の文化事業として、大変歴史のある「下松市民美術展覧会」の開催を通じ、市民の造形芸術の創作意欲を高めるとともにその作品を多くの市民に鑑賞していただくことで、市民文化の向上を図ります。また、出品者へのアンケート調査や運営委員会で出された意見や提案等を積極的に取り入れ、反映することで、展覧会の長年の課題である出品数の増加を図るとともに、この展覧会が文化活動に関わる下松市民にとってお祭りの存在になるよう努めてまいります。

社会のデジタル化の流れの中で、施設の利用申請手続きのオンライン化、電子チケットの導入、キャッシュレス決済、文化芸術作品の動画配信等、デジタル技術を活用した事業展開を円滑・効率的に進めるため、引き続き研究に取り組めます。

施設の管理運営については、今後も安全面の向上を考慮しつつランニングコストの削減を図り、安全で安心な施設を提供できるよう、良好な環境維持に努めてまいります。

貸館業務においては、施設の利用率向上と利用料の増収を図るとともに、昨今の人件費及び光熱水費の高騰から生じる施設・設備の維持管理に係るコストの増加を念頭に、収益と費用のバランスを考慮した施設・設備料金の適切な見直しと改定に取り組み、収支管理を徹底することで、財団経営

の健全化に努めます。

令和5年11月に下松タウンセンター活性化事業の一環として、文化会館と商業施設をつなぐ共有スペース「センターホール」がリニューアルしました。今後は、新設のデジタルサイネージを使い、文化会館で行われるイベントの紹介はもとより、福祉、健康、観光、商業、防災等多岐に渡る分野の情報提供の場として、センターホールを最大限に活用します。

さらに、下松タウンセンター内でのお客様の回遊性を高めることや滞在時間を長くすることは、スターピアくだまつと商業施設の双方にとって新規顧客の開拓に繋がると考えます。つきましては、下松タウンセンターを構成する各社（ゆめタウン下松、星プラザ、MOVIX 周南等）とタイアップイベントを積極的に展開し、多くのお客様を呼び込むことができるよう連携を強化し、下松タウンセンターが、文化の薫り高く、市民の憩いの場として魅力ある施設となるよう貢献してまいります。

2 公益目的事業

(1) 主催公演等

市民文化の向上と文化の薫り高いまちづくりを基本理念に、市民が文化芸術に触れる機会を提供します。また、本市で活動する芸術文化団体や地域との相互連携を図るとともに、多種多様な事業を市民協働で実施します。

①文化芸術の鑑賞の機会を提供するコンサート等の開催

音楽、演劇、芸能等様々なジャンルの舞台芸術の鑑賞機会を提供します。

○令和6年4月7日

『BS フジ presents 仲道郁代ロマンティックなピアノ 2024』

○令和6年5月26日

『王丹&田宇 二胡コンサート in YAMAGUCHI』

○令和6年6月30日

『堀内孝雄コンサート』

○令和6年8月1日

『相本朋子室内楽シリーズ vol.9』

○令和6年12月8日

『第69回山口県交響楽団演奏会』

○令和6年12月14日

『下松吹奏楽協会 30周年記念

トルヴェール・クワルテットコンサート』

○令和6年12月15日

『森永康夫ピアノリサイタル～第8回ふるさとコンサート～』

②ハート・フロアでのミニコンサート等の開催

日常のわずかな時間でも市民の皆様が文化を感じていただけるよう、地域の文化団体によるミニコンサートを月1回程度開催し、気軽に鑑賞できる場を提供します。また、ハート・フロア出演団体を中心とした

地域の文化団体による市内の保育園、幼稚園、福祉施設等への訪問コンサートを実施します。さらに、アート展やワークショップの開催等、展示部門における発表の場としての活用を図ります。加えて、市内の保育園、幼稚園児等による作品展を開催します。

③青少年育成のための文化活動

舞台芸術を無料で鑑賞する機会やコンテスト等で自ら舞台に立つ機会を提供することにより、子どもたちの豊かな感性や創造力を育むとともに、青少年期から文化芸術に親しむ土壌作りに努めます。

○令和6年5月19日

『0才からのジャズコンサート』

ニューヨークで活躍するジャズピアニストによる親子で楽しめるジャズコンサート

○令和6年11月9日

『吹ダン！フェスティバル in スターピア season.7』

県内の高校生以下を対象とした吹奏楽とダンスをコラボしたフェスティバル

○令和6年12月12日

『令和6年度スターピアくだまつ青少年育成事業』

市内の小学生高学年を対象に、こころの劇場「劇団四季ミュージカル」の鑑賞会を無料で実施

④本物の楽器等芸術を体験する機会の提供

音楽をより身近に感じていただくため、大ホールのドイツ製スタインウェイピアノを自由に弾く会を開催します。また、舞台芸術の舞台裏を知る機会を提供するため、舞台設備の準備から操作までの体験ができる教室を開催します。

○令和6年8月18日

『スターピアくだまつ バックステージツアー2024』

○令和7年1月17日～19日

『第32回スタインウェイを弾く会』

⑤下松市民美術展覧会の開催

広く一般市民から美術作品を募集し、展示することで、郷土美術の振興と普及を図るとともに、美術の鑑賞を通じて市民文化の向上に資することを目的とし、下松市民美術展覧会を開催します。また、出品された作品のうち、優秀な作品については各部門の審査員による公開審査により各賞を贈ります。

○令和6年11月3日～7日

『第74回下松市民美術展覧会』

(2) 文化団体等支援事業

市民の文化活動の活発化と発展を図るため、地域文化団体等が実施する文化振興活動を支援します。

① (公財) 美育文化協会の活動支援

○令和6年9月13日～17日

『第54回世界児童画展山口県展』

国内及び海外から応募された子どもたちの絵画作品の内、入選等の作品約300点を展示し、その会場利用料を助成

② 切山歌舞伎保存会の活動支援

○令和6年12月1日

『切山歌舞伎保存会結成50周年記念公演』

切山歌舞伎保存会が結成50周年を記念し公演を開催するにあたり、その会場利用料を助成

③ 下松市文化協会の活動支援

○令和7年2月16日

『文化ジョイント2024 第70回下松市民音楽祭』

下松市民音楽祭を大ホールで開催し、その会場利用料を助成

④ 降松星太鼓保存会の活動支援

○日程未定

『降松星太鼓保存会設立30周年記念公演』

降松星太鼓保存会が設立30周年を記念し公演を開催するにあたり、その会場利用料を助成

⑤ 下松市吹奏楽団の活動支援

年間を通じて、下松市吹奏楽団の練習会場としてリハーサル室を確保し、その会場利用料を助成

(3) 芸術家(作家)活動支援事業

市内で活躍する芸術家(作家)の創作活動の発表に対する助成事業を実施します。

○令和6年9月中旬～下旬

『令和6年度芸術家(作家)活動支援事業』

公募により選考された芸術家(作家)の創作作品の展示会を展示ホールで開催し、その会場利用料を助成。本年度、当事業は12回目の開催となります。この事業を継続、活性化させるべく、複数名での応募を可能にする等、応募要領の改善をしたことで、応募者が増加傾向にあります。今後も、助成内容の充実に向けた検討を行います。

(4) 施設貸与

地域住民の文化活動の場として、施設を貸与することにより地域文化の振興を図ります。また、財団自らが施設を利用し主催公演を実施することで、市民に文化芸術の鑑賞の機会を提供します。

(5) その他

自主文化事業の参加者の増加と財団事業の円滑な推進には、財団会員の増加が不可欠です。本年度は、会員のつどいの実施に代わる新たなサービスとして、自主事業のチケット割引クーポン券を発行する等、特典内容の見直しを行うとともに、新たな特約施設獲得に努め、会員特典の更なる充実を図ります。また、県内の公立文化施設との連携を強化し、相互の公演のPRやチケット販売促進に努めます。この他、市民の声を自主文化事業の企画や運営に反映させるため、公演時にアンケートを実施します。

3 収益目的事業

施設の貸館事業を行うとともに施設利用者の利便性の向上を図るため、物品販売等の利用サービス事業を実施します。また、会員のつどいを開催し、会員サービスの充実を図るとともに、地域団体と共催で文化事業を実施することにより、地域住民へ文化芸術の鑑賞の機会を提供し、地域文化の振興を図ります。

これらの事業から得た収益は、公益目的事業のさらなる充実を図るために活用します。

(1) 文化施設貸与事業

文化施設の効率的な管理運営を図るため、公益目的外で地域の団体、個人等へ施設を貸与します。

(2) 会員のつどい及び共催事業

会員のための文化事業を開催し、無料招待で鑑賞の機会を提供します。また、地域団体と文化事業を共催することにより、地域住民へ鑑賞の機会を提供します。

○令和6年11月23日

『第22回下松市中小企業勤労者フェスタ』

下松市中小企業勤労福祉協議会との共催により、歌謡ショーや漫談等の公演を実施

※会員のつどいは、会員特典内容の見直しを図るにあたり、本年度の実施を一時的に休止とします。

(3) 物品販売等事業

施設利用者の利便性を図るため、県内各地の公演チケットを受託販売するほか、文化事業に伴うCD、グッズ等の物品販売及び飲料サービス等を業者に委託し、手数料を徴収します。

4 その他

(1) 防災対策

災害発生時に、職員が迅速かつ適切な対応ができるように保健センターと共同で防災訓練を実施します。訓練により職員一人ひとりが的確な状況判断と行動ができるよう防災スキルと危機管理能力の向上を図ります。さらに、利用者や来館者にも防災意識を高めていただくため、主催者との事前打合せの際、災害時の対応について協議するとともに利用者向けの防災・危機管理マニュアルを整備し、啓発に努めます。

近年、地震や台風、豪雨等による自然災害の多発に加え、新興感染症の蔓延に対し、公の施設として市民の安全を確保するため、緊急避難所の開設や感染予防について、関係機関と連携し、防災対策を講じます。

また、下松タウンセンターを構成する各団体と共同で防災訓練を実施し、その反省点を基に、災害発生時の連携や連絡網についてのマニュアルの更新を行うことで、下松タウンセンター自主防災組織のさらなる強化を図ります。

(2) 運営改善

施設の利用率向上を図るため、ホームページや SNS を積極的に活用し、施設の空き情報を適宜発信し、施設の PR に努めます。

現在、X（旧ツイッター）、ユーチューブ、インスタグラムにより、本市ゆかりの芸術家や地域の文化団体による演奏会を紹介する動画、財団主催公演及び貸館行事の事前 PR の他、これらの公演実績等の情報を発信しています。引き続き、デジタル機材を活用した文化芸術事業に係る情報発信サービスを駆使することで、とりわけ若い世代への文化芸術活動の参加意欲向上へ繋がるよう取り組みます。

次に、会員制度については、現在、チケットの先行発売や割引、情報誌（月 1 回）の発行、市内の契約施設における利用割引等のサービスを提供しています。しかしながら、近年ではローソンチケット、チケットぴあ、e プラスを始めとした公演チケットの先行販売方法の多様化や様々な形態の会員登録サービスの台頭により、現行の財団会員制度の特典との差別化を図ることが困難な状況となっています。このようなことから、会員数は減少傾向にあり、費用対効果の面からも会員制度の抜本的な改革を講じる必要があると考えます。今後は、特典内容の見直しを行い、経費縮減に努めるとともに、将来的には、現行の会員制度を廃止し、モバイルコミュニケーションアプリ「LINE」を活用した会員登録制度（無料登録）の立ち上げなど、時代のニーズに合った新たな会員制度への転換を図るため、研究を行います。

(3) 施設環境保全

施設の利用者が常に安全で安心して施設設備を利用できるよう良好な施設環境維持に努めるため、最新設備の導入や更新を始め、突発的な故障に対するリスク管理、バックアップ体制の確立を図るとともに先を見据えた修繕計画を下松市へ定期的に提案してまいります。

(4) 職員研修

公立文化施設協会や文化庁等が実施する各種研修会への積極的な参加や経験を積むことで専門知識を有する人材育成を図ります。

また、企業及び地方公共団体が行う管理職研修講座や女性活躍推進セミナー等に積極的に参加し、労務管理の徹底や経営能力向上に努めます。

さらに、個性豊かで特色のある事業展開をしている文化施設には、職員が赴き、施設の見学や取組事例を学ぶことで、職員の意識向上と文化施設間の連携強化に努めます。

会館の業務はサービス業であることを念頭に、接遇研修等を継続して実施することで、一過性のものとせず、常に高い意識レベルで接客を心掛けることができるよう努めます。

下松市制施行 85 周年記念

令和 6 年度公益財団法人下松市文化振興財団

自主文化事業計画

開催日	事業・行事名	内 容
4/7(日)	BS フジ presents 仲道郁代 ロマンティックなピアノ 2024	音楽から神聖さ、親密さを見出してパーソナルなピアノの音として立ち上がらせる独特の演奏スタイルで多くの共感を得ており、日本で最も求められ続けているピアニストの一人、仲道郁代のコンサート BS フジとの共催
5/19(日)	0 才からのジャズコンサート	ニューヨークで活躍するピアニスト、クニ三上による赤ちゃんから大人まで楽しめるジャズコンサート オフィスヨコタとの共催
5/26(日)	王丹&田宇 二胡コンサート in YAMAGUCHI	県内で二胡の講師として生徒の指導にあたる傍ら、各地でコンサートを行う二胡奏者王丹のコンサート 愛胡実行委員会との共催
6/30(日)	堀内孝雄コンサート	1980 年代から第一線で活躍し続け、今も歌謡界を代表するシンガー堀内孝雄のソロコンサート
8/1(木)	相本朋子室内楽シリーズ vol. 9	下松市出身のヴァイオリニスト相本朋子を中心とした室内楽のコンサート 室内楽シリーズ実行委員会との共催
8/18(日)	スターピアくだまつ バックステージツアー2024	スターピアくだまつの舞台業務を体験できる教室
9/13(金) ~17(火)	第 54 回世界児童画展山口県展	文化団体等支援事業の一環として、(公財) 美育文化協会の活動を支援。国内及び海外約 30 カ国から応募された子ども達の絵画作品約 10 万点の内、入選等の作品約 300 点を展示
9 月中旬 ~下旬	令和 6 年度 芸術家(作家)活動支援事業	地域文化の振興と活性化を図るため、公募により選考された芸術家(作家)の創作活動の発表に対して助成、支援するとともに、その作品を広く市民の皆様に鑑賞いただくことで、市民の文化向上に資することを目的とした事業 芸術家(作家)の展示会を展示ホールにおいて開催
11/3(日) ~7(木)	第 74 回下松市民美術展覧会	広く一般市民から美術作品を募集して展示することにより、郷土美術の振興と普及を図るとともに、美術の鑑賞を通じて市民文化の向上に資することを目的とした事業 下松市、下松市教育委員会との共催
11/9(土)	吹ダン! フェスティバル in スターピア season. 7	山口県内の高校生以下を対象とした「吹奏楽」と「ダンス」をコラボしたフェスティバル KRY 山口放送との共催
11/23(土)	第 22 回下松市中小企業勤労者フェスタ	下松市中小企業勤労福祉協議会との共催による公演

開催日	事業・行事名	内 容
12/1(日)	切山歌舞伎保存会 結成 50 周年記念公演	文化団体等支援事業の一環として、切山歌舞伎保存会の活動を支援。結成 50 周年記念公演を大ホールにおいて開催 切山歌舞伎保存会との共催
12/8(日)	第 69 回山口県交響楽団演奏会	地域の音楽文化の振興に貢献する県民オーケストラ山口県交響楽団の演奏会 山口県交響楽団との共催
12/12(木)	令和 6 年度青少年育成事業 劇団四季 こころの劇場	未来を担う子ども達の豊かな情操を育むため、市内の小学生高学年児童を招待し、劇団四季のミュージカル鑑賞会を開催
12/14(土)	下松吹奏楽協会 30 周年記念 トルヴェール・クワルテット コンサート	世界トップレベルのサクソフォン四重奏団、トルヴェール・クワルテットのコンサート 下松吹奏楽協会との共催
12/15(日)	森永康夫ピアノリサイタル ～第 8 回ふるさとコンサート～	下松市出身のピアニスト森永康夫のピアノリサイタル 森永康夫ピアノリサイタル実行委員会との共催
1/17(金) ～19(日)	第 32 回スタインウェイを弾く会	開館以来実施している大ホールのスタインウェイピアノを一般に開放し、自由に弾いていただく会
2/16(日)	文化ジョイント 2024 第 70 回下松市民音楽祭	文化団体等支援事業の一環として、下松市文化協会の活動を支援。第 70 回下松市民音楽祭を大ホールにおいて開催 下松市文化協会との共催
日程未定	降松星太鼓保存会 設立 30 周年記念公演	文化団体等活動支援事業の一環として、降松星太鼓保存会の活動を支援。設立 30 周年記念公演を大ホールにおいて開催 降松星太鼓保存会との共催
随 時	その他事業	ポップス系のコンサートをはじめとする、幅広い年齢層に楽しんでいただける催物を開催
年 間	ハート・フロアー事業 ※ハート・フロアーコンサート *市内保育園、幼稚園児の作品展示 *文化芸術体験ワークショップ	ハート・フロアーにおいて、定期的にフロアーコンサートの開催や、市内の保育園、幼稚園児等の作品を展示。また、文化協会加盟団体等による文化芸術体験ワークショップを実施
年 間	アウトリーチ事業 *訪問コンサート	地域文化団体等による市内の保育園、幼稚園及び福祉施設等への訪問コンサートを実施
年 間	下松市吹奏楽団活動支援	文化団体等支援事業の一環として、下松市吹奏楽団の活動を支援 リハーサル室の会場利用料を助成